

大型事業が着々と進行

本格的野球場は間もなく完成



横芝町長 實川 堅司郎

年頭のごあいさつ

あけましておめでとうございます。平成六年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素より、町政運営に深い御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年を振り返りますと、内外諸情勢は一層の厳しさを増し、特にバブル経済の崩壊に伴う景気の回復が依然として進まず、企業間における雇用の面でも大変な時代を迎えております。更に、国政においても戦後長い間続いた自民党政権に代わって連立政権が誕生しており、政治改革等をめぐってしばらくの間不透明な時代を迎えるのではないかと懸念されております。

また、社会環境の中においても七月の北海道南西沖地震による大津波、そしてまた、八月の鹿児島県を中心とした大雨により多くの被害を受けております。県内においても異常気象により農作物等に大きな減収を生じ、農家の方々をはじめ海岸観光を営む皆様にとりましても厳しい一年であったと推察申し上げます。

このような社会情勢の中で県においては、四期目の沼田県政が誕生し、二十一世紀へ向けての県土づくりが進められており、昨年十一月には主都圏中央連絡自動車道の一環として、東金二期の起工式も行われ、平成七年度完成へ向け事業に着手しました。

町もこのような背景の中、議会をはじめ町民の皆様のご協力をいただきながら、各種の事業を推進して参ったところであり、昨年五月にはふれあい坂田池公園の公園部分が竣工し、町民の皆様への憩いの場として広く利用いただいているところであります。

また、横芝工業団地につきましても、優良企業の進出が進み、これまでに五社の進出が決定し、十月からは既に二社が操業を開始しております。景気の低迷から、企業進出にも厳しいものがありますが、残区画につきましても更に優良企業の誘致に努めて参りたいと考えております。また、ふれあい坂田池公園の一部として整備を進めているスポーツ広場も、昨年六月には野

昨年着工した野球場に続き、テニスコート6面、施設管理棟、駐車場等の整備を進め、年度末には、スポーツ広場の一期分施設の完成に努めて参ります。

下水道整備基本計画の策定

下水道整備の必要については、今更申し上げるまでもありませんが、現在、生活雑排水は、道路側溝や農業用排水路への放流或いは地下浸透などにより、未処理のまま、河川に流入され、栗山川を始めとする河川や農業用排水路等の水質汚濁が進み、生活環境の悪化を招いている状況であります。そこで町では、合併処理浄化槽の普及を図りながら、その防止に努めているところであり、長期的には下水道の整備を進めていく必要があります。町では、平成四年度に下水道整備構想の策定をしておりましたが、平成五年度と六年度の二箇年で基本計画を策定し、その具現化に努めて参ります。

駅前広場用地（駅東側）の確保

駅前広場用地のうち、駅西側部分については、平成三年度において国鉄清算事業団から取得し、平成四年度と五年度の二箇年をかけて、駐車場、駐輪場及び一部公園として整備を進めて

スポーツ広場（一期分）の完成

さて、平成六年度予算につきましては、現在編成作業中ではありますが、御存知のように長引く景気の低迷から、財源の確保が予想され、厳しい財政運営が余儀なくされるところではあります。二十一世紀に向けた調和のとれた町づくりのため、引き続き次のような施策を推進して参りたいと考えておりますので、尚一層の御協力を賜われますようお願い申し上げます。